

富良野市立布礼別小学校

# 沃野

学校教育目標

「自主・創造をめざし 心身の調和ある人間の育成」

令和4年度重点目標

「自主・創造の翼で未来へ羽ばたく子供の育成」

令和4年度学校だより第3号 令和4年6月28日

## 命について考える授業

校長 牧 健一

5年生と道徳の授業をおこないました。「命の詩－電池が切れるまで(みやこしゆきな)」の詩を元に、命の大切さについて考えました。命は、人間が生きるための電池みたいだ。と書かれている文に対して、子供たちは、「電池は取り替えがきく、命はきかない、だから命は電池じゃない」「人間は、ロボットじゃないから、電池のように命を取り外せない」「命は一つ、代えがきかない」などなど、かけがえのない命についてとても良い考えを持っているではないですか…

代えのきかない命に対話が盛り上がり、ゲームの LIFE(命)の話合いになりました。「ゲームの中では、何回も生まれ変わる」、「でも、本当の命は一つしかない、ゲームとは違う」、「本物の命は、死んだらなくなる」、「えっ？なくなるじゃないよ」、「なくなるでしょ」、「なくなるじゃないよ、生まれ変わるもん」、「えっ？」、「そうだよ、生まれ変わるんだから命はなくなるじゃないよ」、「そうか、なくなるのかも…」、「えっ??」あれあれ？命は生まれ変わるからなくなるじゃないのかな？

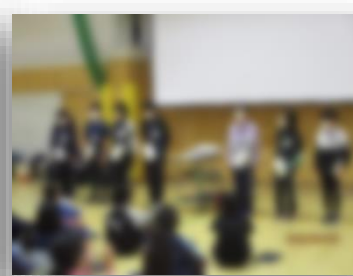
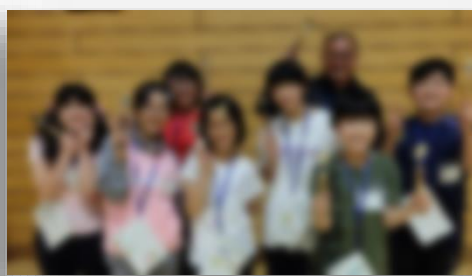
その後の対話をまとめるとこんな感じになりました。命はどこかで誰か(何か)が死んだら、別の誰か(何か)に生まれ変わる。なので命は、無くなるのではなく、新しく変わるのだそうです。そして、前に生きていた記憶は、新しく生まれると無くなっているのだそうです。面白いですねえ、5年生なりの死生観をもっています。哲学的ですね。

授業の最後に、今日の授業の感想を聞いてみました。「やりたいことのために、命をつかう」「できるだけ長く命を続ける。200歳まで…」「自分の命も大事だけど、まわりの人の命も大事」「私の命は、自分だけではなく周りの人にとっても大切な命だ」と素晴らしい考えです。

道徳の授業は、普段は深く考えることのない事柄について、自分の心と向き合い、他の人の考えを聞き、受け入れる時間です。「心はすぐには育たない」、「心で考えていてもなかなか表現できない」といわれています。クラスでの対話を通して、少しでも心に響けばと毎週の授業はこれからも続きます。

## 宿泊研修に行ってきました

6月23・24日、5・6年生の7名は、合同宿泊研修で美瑛町白金温泉の『国立大雪青少年交流の家』に行ってきました。山部・鳥沼・布部・樹海・麓郷のお友達と、学習や生活を共にすることで、集団生活のルールを意識して、お互いに協力して高め合うことができました。



# 最後の大運動会

～ご来場、ご参加ありがとうございました～

6月4日(土)に、布礼別小学校最後の大運動会を行いました。肌寒い一日でしたが、たくさんの地域の方々に、児童の頑張りを見ていただくことができました。お忙しい中ご来場いただき、ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。



## さんのお家訪問 馬との触れ合い

5月31日(火)に、地域の さんのお家を全校児童で訪問しました。 さんからは、命について貴重なお話をさせていただきました。実際に馬と触れ合い、ブラッシングや馬房の掃除を体験するなど、普段できない貴重な活動をさせていただきました。



## 7月の行事予定

布礼別小学校のホームページです。  
「沃野」はHPにも掲載しています。



- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1(金) 全校朝会     | 14(木) 大掃除①           |
| 4(月) 布礼別クラブ⑤  | 18(月) 海の日            |
| 5(火) 集合学習     | 19(火) 大掃除②           |
| 6(水) 研修④      | 20(水) 観光トイレ清掃⑥       |
| 7(木) 第2回参観日   | 21(木) 大掃除③           |
| 8(金) 観光トイレ清掃⑤ | 22(金) 終業式            |
| 11(月) 布礼別クラブ⑥ | 23(土) ~8月17日(水) 夏季休業 |
| 13(水) 職員会議    |                      |

